

令和6年度「古典探究」シラバス

科目名		必修・選択	単位数	類型
古典探究		必修	3	文型・GC
教科書 副教材等	探求 古典探究 古文編（桐原書店）探求 古典探究 漢文編（桐原書店） 新しい古典文法（桐原書店）漢文必携（桐原書店）重要古文単語 315（桐原書店）			

1 学習目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
- (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通じた先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 学習概要

文化としての日本語、また、日本語を実際の生活で使用することによって形成されてきた文化的な生活、さらに、古代から現代までの各時代にわたって、表現し、受容されてきた多様な日本語の芸術や芸能などを学んでいきます。古文・漢文等の文学や、古典に分類される分野を学びます。

3 学習方法

(1) 授業への取組

授業は、教材について読み考え記述し、そして発表する場です。教師が板書することをノートに書き写すだけでは意味がありません。生徒の皆さん一人一人が積極的に参加することが期待されています。

(2) 家庭学習

授業で扱う文学教材については事前に通読し、読めない漢字や意味の分からない語句については辞書で調べておきましょう。事前に通読するのとしのないのでは、理解に大きな差が生まれます。また、古文教材や漢文教材については、地道な予習が必要です。古語辞典や漢和辞典を調べることに慣れ、文法的知識を身につけ、きちんと解釈する力をつけましょう。

4 評価について

(1) 評価方法

「知識・技能(①)」、「思考力・判断力・表現力(②)」、「学びに向かう人間性(③)」の3観点で評価を行います。

具体的に評価方法以下の通りです。

- ・定期考査（中間・期末考査）……………①、②
- ・小テスト……………①
- ・授業に対する姿勢や態度……………②、③
- ・発問に対する発表内容……………②、③
- ・課題や提出物等の提出状況・内容・発表方法……………①、②、③

上記の項目を勘案し、単元及び学期、学年の評価とします。

(2) 評価規準

	知識・技能(①)	思考力・判断力・表現力(②)	学びに向かう人間性(③)
評価基準	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通じた先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養おうとしている。

5 学習計画

学期	単 元 名	学習のねらい（内容のまとめごと）	考查等
一 学 期	【説話】 ・宇治拾遺物語 ・古今著聞集	・比較的平易な説話を読んで、話のおもしろさを理解する。また、話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心理を捉える。	到達度テスト
	【故事・寓話】 ・病入膏肓 ・杞憂	・比較的短い文章を読んで話の内容を理解することにより、漢文を読む楽しみを味わう。また、故事や寓話に込められた古代中国人のものの見方・考え方について理解する。	中間考查
	【随筆Ⅰ】 ・徒然草 ・方丈記	・随筆を読んで、人間、社会などに対する作者の思想や感情を読み取る。また、文章に描かれている観念性・抽象性の高い内容を、構成や展開に即して的確に捉える。	
	【文章】 ・桃花源記	・名文と呼ばれる文章を読んで、作者のものの見方や考え方を理解する。また、それぞれの文章の文体や表現上の特色に注目して、優れた表現を味わう。	期末考查
二 学 期	【物語と日記】 ・更級日記 ・枕草子	・日記を読んで、登場人物の行動や心理を的確に捉える。また、回想日記の特質を知って、平安時代の文学への関心を高める。 ・随筆を読んで、自然、人間、社会などに対する作者の思想や感情を読み取る。また、「枕草子」の随想的章段 ・類聚的章段・日記的章段におけるそれぞれの特色を理解する。	到達度テスト
	【史伝Ⅱ】 ・鴻門之会	・歴史に残る名場面を迫力ある表現で描いた史伝を読んで、その魅力を味わう。また、長文の漢文を読むことによって訓読の方法に習熟し、漢文の読解力を高める。	中間考查
	【物語】 ・源氏物語	・長編物語を読んで、登場人物の行動や心情を的確に読み取る。また、「源氏物語」の内容や構成に関心を持ち、平安時代の物語文学への理解を深める。	
	【思想】 ・孟子 ・荀子	・「孟子」を読んで、儒家思想の概要と諸子百家における位置づけを理解する。また、孟子の思想が現代においてどのような意義を持つかを考察する。 ・「荀子」を読んで、儒家思想の概要と諸子百家における位置づけを理解する。また、荀子の思想が現代においてどのような意義を持つかを考察する。	期末考查
三 学 期	【日記】 ・蜻蛉日記 ・紫式部日記	・日記を読んで、記された事柄や作者のものの見方・感じ方を的確に捉える。また、和歌に込められた登場人物や作者の心情を読み取り、内容把握につなげる。	
	【史伝Ⅰ】 ・荊軻	・人間や人間関係を生き生きと描いた史伝を読んで、その魅力を味わう。また、それぞれの主人公の人物像を把握するとともに、同時代に生きた人物について理解する。	学年末考查